

4月～6月の景況調査結果

“全業種”でマイナス70.3 — 開始以来最低値に

舞鶴商工会議所が実施した、令和2年度の第1四半期（4月～6月）景況調査の結果、「業況」について“全業種”で前期のマイナス39.2から31.1%悪化し、マイナス70.3になるなど、「新型コロナ」の影響がより深刻さを増していることがうかがえます（別表）。

“全業種”のマイナス70.3は、業況の調査を開始した平成18（2006）年度以降の最低値で、リーマンショック後に記録した平成21年度第2四半期のマイナス69.0を下回り過去最悪となりました。

「業況」の業種別では、繊維工業がマイナス100で前期と同じ数値のほかは7業種すべて悪化しています。特に機械金属業で前期の7.7からマイナス72.7と80.4%もの大幅な悪化となったのをはじめ、サービス業が36.4%、

水産加工業は33.3%悪化するなど、「新型コロナ」の影響が大きく拡がっており、さらに来期の見通しについても、マイナス70.9で引き続き厳しい状況になっています。

なお、今回の調査対象事業所は121事業所、うち回答は92事業所で回収率は76.0%でした。

（調査結果の詳細は舞鶴商工会議所のホームページに掲載しています）

中小企業景況調査結果【別表】業況DI※1

（単位：％）

月/業種	平成21年 7月～9月	平成31(令和元)年			令和2年			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	比較(%)	7月～9月※2
全業種	-69.0	-27.3	-24.0	-26.0	-39.2	-70.3	-31.1	-70.9
機械金属業	-90.0	-13.3	23.1	7.7	7.7	-72.7	-80.4	-63.6
建設業	-80.0	-29.4	-31.3	-13.3	-18.8	-47.1	-28.3	-37.5
繊維工業	-100.0	-33.3	-33.3	-33.3	-100.0	-100.0	0.0	-100.0
木材業	-100.0	-16.7	0.0	-16.7	-66.7	-75.0	-8.3	-100.0
水産加工業	-16.7	-33.3	-50.0	-50.0	-66.7	-100.0	-33.3	-83.3
サービス業	-38.9	-22.7	-24.0	-16.7	-46.2	-82.6	-36.4	-90.5
小売業	-54.5	-41.2	-62.5	-70.6	-62.5	-80.0	-17.5	-76.9
卸売業	-100.0	-30.8	-9.1	-25.0	-27.3	-41.7	-14.4	-61.5

※1 DIは景気が「良い」の回答から「悪い」を引いた指数

※2 令和2年7月～9月期の数値は前年同期と比べた来期見通し

キャッシュレス決済 — 「JPQR」の導入を(総務省事業)

「マイナポイント」への対応も可能

～複数のQRコードを1枚に～

総務省が進める“JPQR普及事業”が始まっています。この事業は、会社ごとのQRコードを統一された規格の「JPQR」だけで対応できるものです。

導入のメリットは、次の3項目あります。

1. 複数社（10社以上）の決済サービスと一度の申し込みで同時に契約できる。
2. ひとつのQRコードで複数の決済サービスに対応できる。
3. 「マイナポイント（※）」や各決済サービス会社のキャンペーン活用で集客アップへ。

これからキャッシュレスに取り組む予定の事業所や、複数の決済サービスを導入したい事業所の皆さんは、ぜひ「JPQR」の導入をご検討ください。

（※）『マイナポイント』とは

マイナンバーカードを取得後、マイナポイントを予約・申し込みをすると上限5千円分のポイントが付与されます。事業期間は今年9月から令和3年3月までの予定。

○問い合わせ

総務省の専用ホームページ [JPQR](#) で検索、またはJPQR普及事業コールセンター（Tel 0120-206-100）へどうぞ。